

がん検診受診率の状況について

1 趣 旨

- 本県の医療費適正化計画においては、がん検診の受診率について計画期間中（平成25～29年度）に達成すべき数値目標を掲げて取組を推進することとしている。
- 本資料は、厚生労働省の「平成25年国民生活基礎調査」（平成26年7月15日公表）の結果から算出したがん検診受診率を分析したものである。

2 平成25年度広島県受診率及び全国順位

		胃	肺	大腸	子宮頸	乳
広島県 (全国順位)		40.5% (23位)	41.3% (30位)	37.2% (29位)	43.9% (19位)	43.0% (26位)
全国		39.6%	42.3%	37.9%	42.1%	43.4%
平成22年比 (広島県)	受診率 (ポイント)	7.9上昇	18.0上昇	13.9上昇	3.9上昇	6.1上昇
	順位	5位上昇	3位上昇	10位上昇	1位上昇	9位上昇

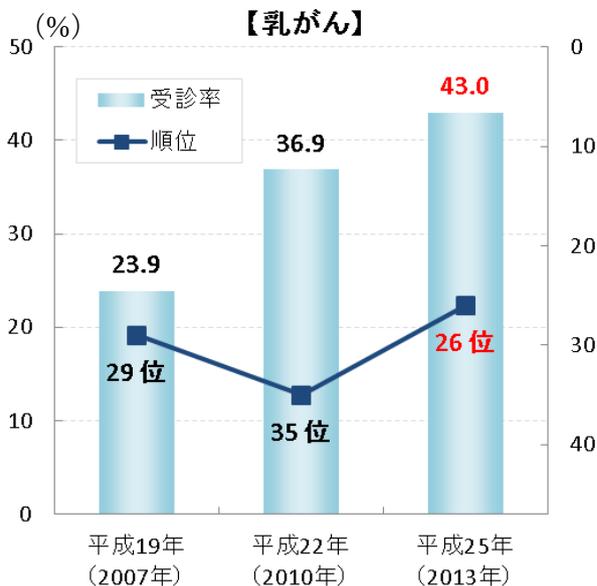
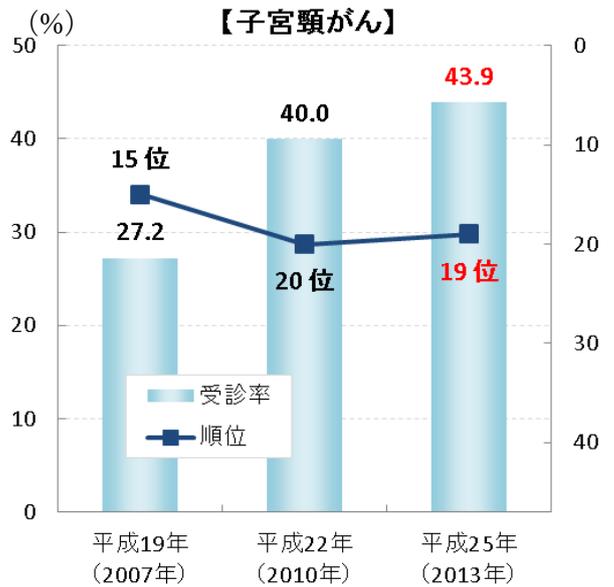
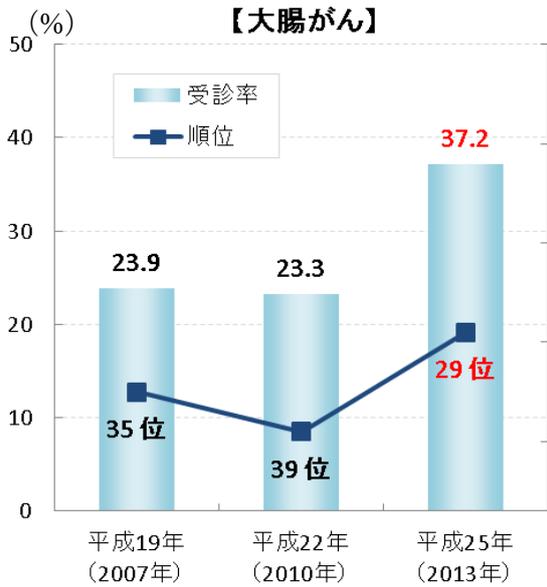
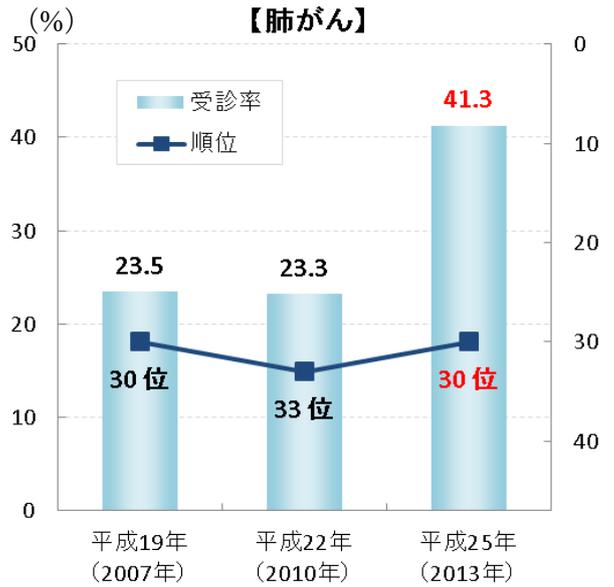
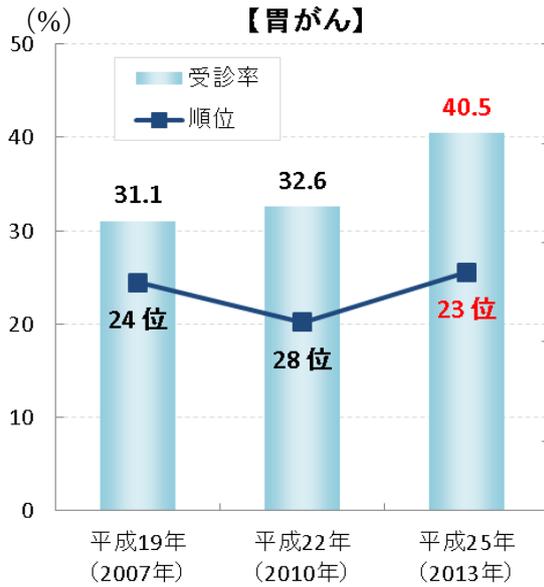
(参考)	広島県	32.6%	23.3%	23.3%	40.0%	36.9%
平成22年 結果	(全国順位)	(28位)	(33位)	(39位)	(20位)	(35位)
	全国	32.3%	24.7%	26.0%	37.7%	39.1%



※ 第2次広島県がん対策推進計画において、がん検診受診率目標の対象年齢を40～69歳(子宮頸がん20～69歳)としていることから、この対象年齢に合わせて算出したもの。(厚生労働省においても、平成25年調査から、国のがん対策推進基本計画にあわせて同様の対象年齢により算出・公表している。)

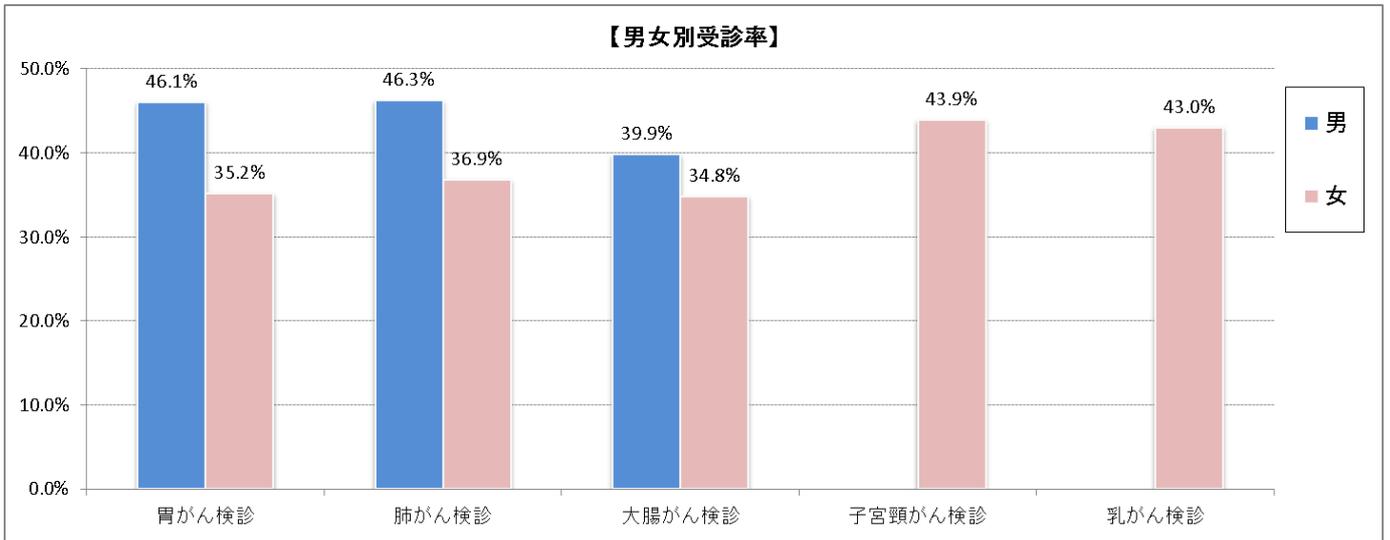
※ 胃・肺・大腸については、過去1年以内、子宮・乳については、過去2年以内の受診状況を調査

3 受診率及び順位の推移（部位別）



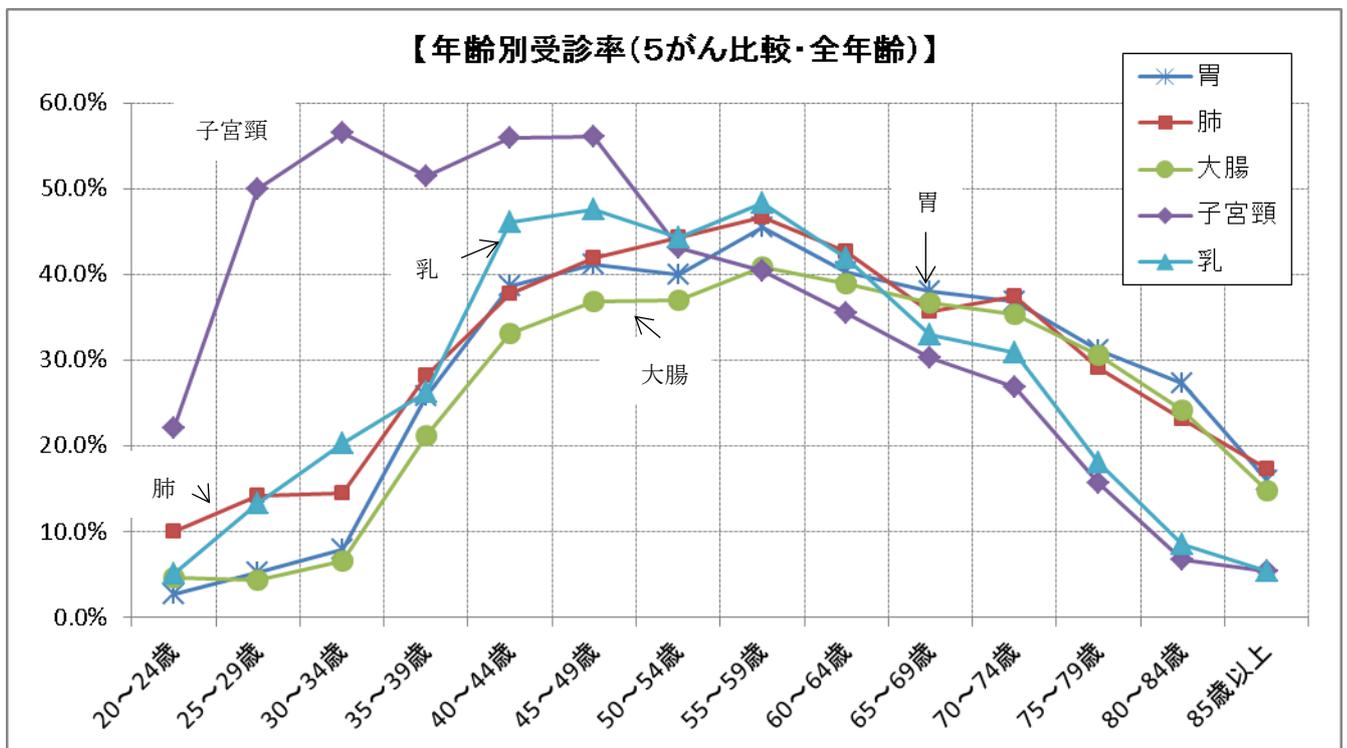
4 平成25年度の広島県がん検診受診率

(1) 男女別受診率

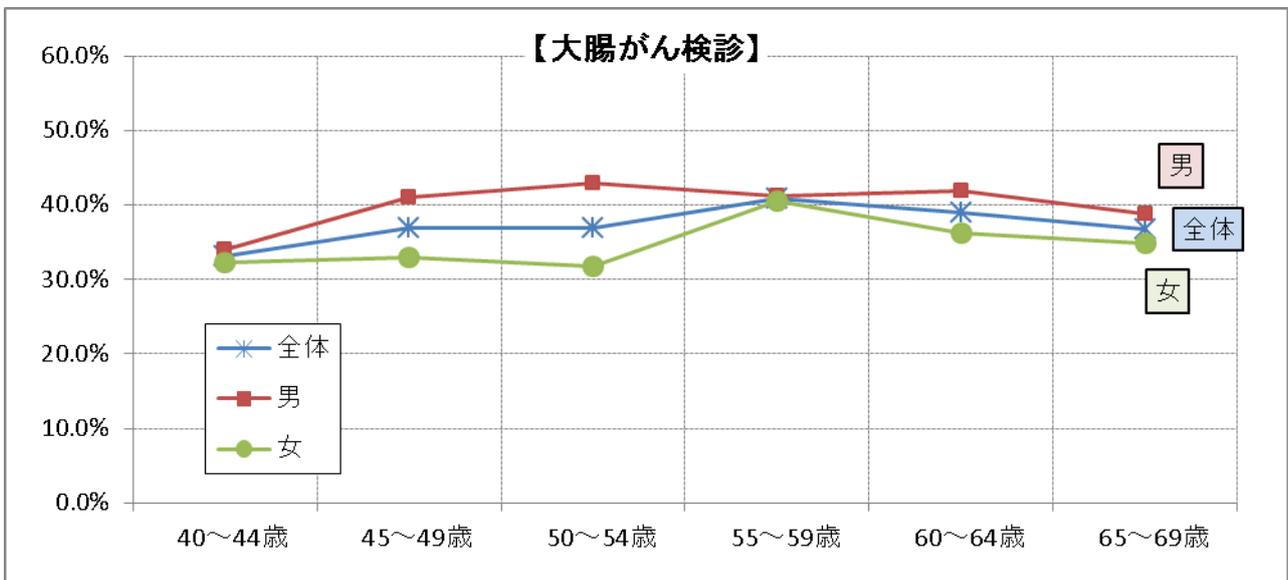
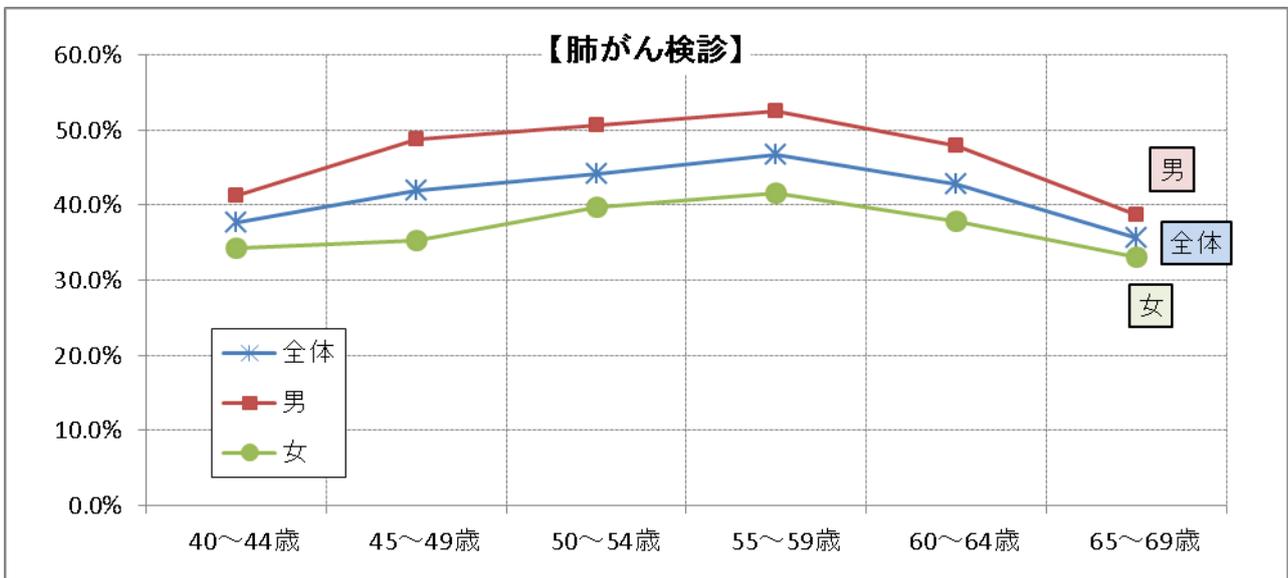
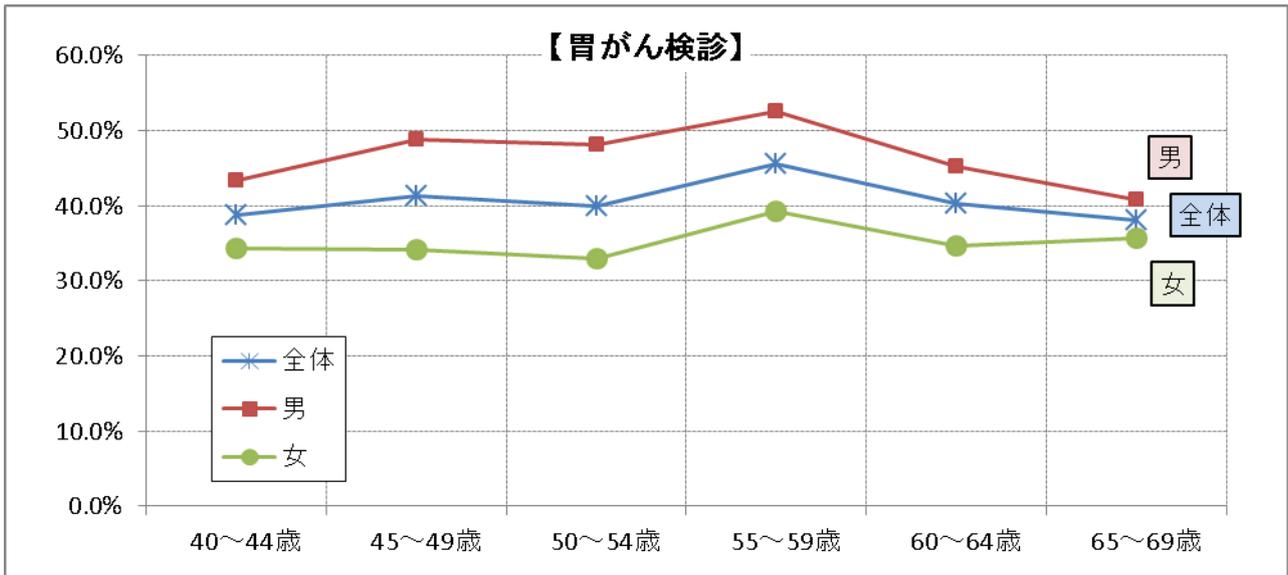


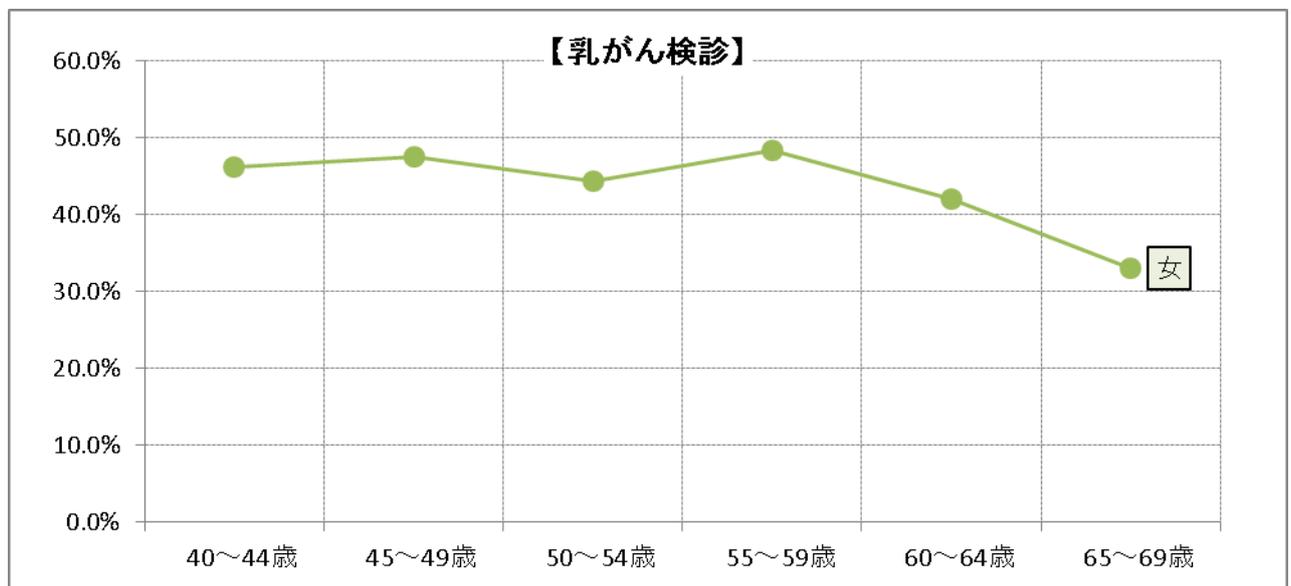
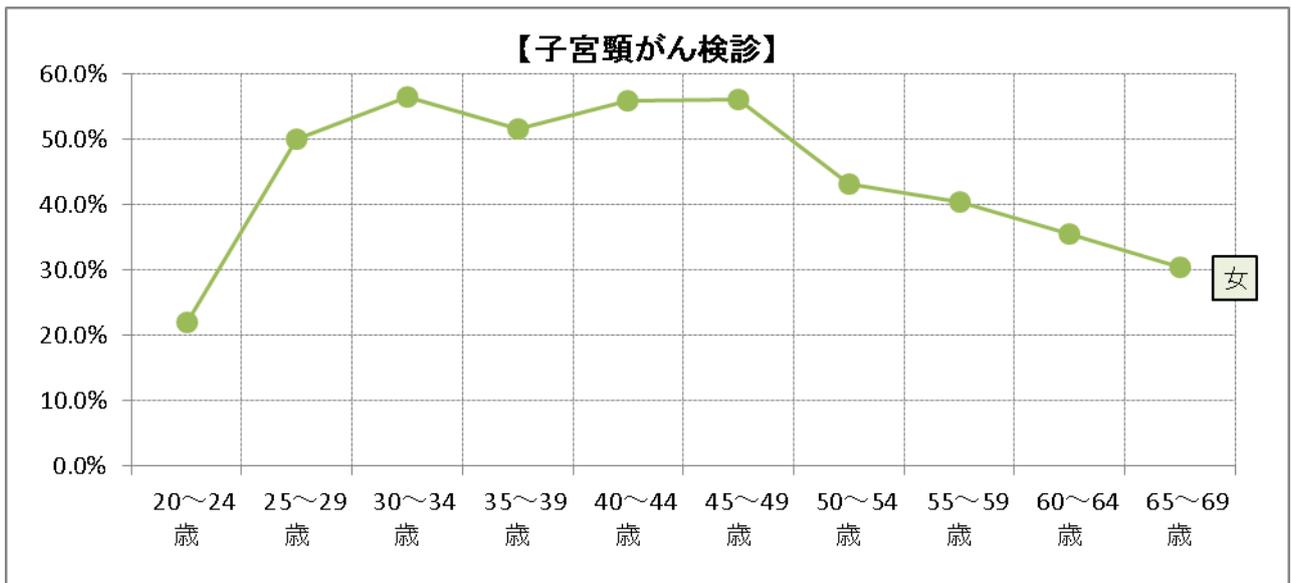
(2) 年齢別受診率

■ 5がん比較 (全年齢)



■ 部位別・男女別





5 まとめ

- インパクトのあるメッセージによる県民に身近な場所での啓発活動や受診勧奨の取組強化により、がん検診に対する認知度が高まり、前回平成22年の調査結果と比べると、受診率、全国順位とも、すべてのがん検診（胃、肺、大腸、子宮、乳）で増加している。
- しかしながら、目標数値であるがん検診受診率50%にはまだ届いていないため、がん検診の受診率向上に向けて、より多くの県民を実際の受診行動へつなげていくよう取り組む必要がある。



実施するがん検診受診率速報値（平成26年度・広島県独自集計）について

1 趣旨

- 市町が健康増進法に基づき実施するがん検診の受診率については、毎年「地域保健・健康増進事業報告」により厚生労働省へ報告されているが、この結果の公表は翌年度末となっている。
- このため、早期に実態を把握し、時機を得た利活用を図るため、市町の協力を得て、平成22年度分から県において受診状況の速報値を独自に集計している。

2 平成26年度分集計結果

※ 各市町別の結果は裏面

項目		胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
対象者数(人)	A	384,597	384,597	384,597	376,946	251,932
受診者数(人)	B	45,984	76,127	89,312	156,721	89,596
受診率(%) B/A		12.0	19.8	23.2	41.6	35.6
(参考) H25年度 国公表値	対象者数(人) a	379,997	379,997	379,997	374,583	249,569
	受診者数(人) b	43,291	69,556	84,001	155,007	90,834
	受診率(%) b/a	11.4	18.3	22.1	41.4	36.4

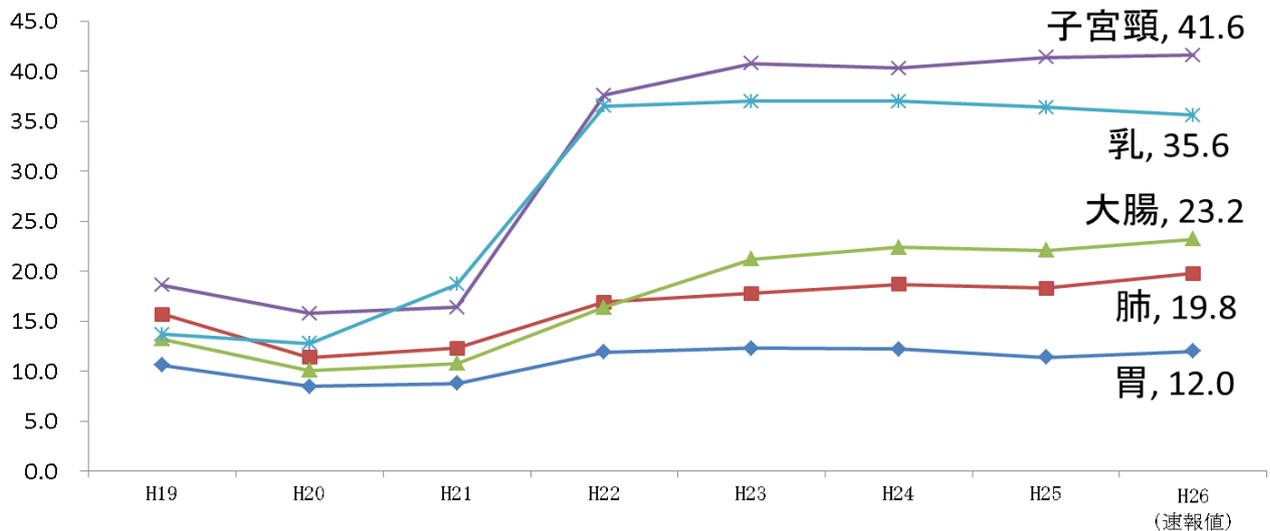
※ 40歳（子宮頸がんは20歳）～69歳の数値（第2次広島県がん対策推進計画（H25～29）では、40（子宮頸がんは20歳）～69歳を受診率向上目標対象年齢としている。）

※ 受診間隔が2年に1回の子宮頸がん及び乳がん検診の算定上の受診者数は、次のとおり計上

⇒平成25年度受診者数+平成26年度受診者数-2年連続受診者数

※ 職域において実施されるがん検診は除く。

3 市町が実施するがん検診の受診率推移



【注】がん検診受診率の算定

平成22年度から県内におけるがん検診事業のより適正な比較・評価を行うため、それまで各市町が独自に算定していた対象者数の算出方法を厚生労働省「がん検診事業の評価に関する委員会」で提案された方式を基本とし、次のとおり統一している。

⇒ 対象者数の算出式：① - (② - ③) - ④ - ⑤

- ①対象年齢の市町人口、②対象年齢の就業者数、③対象年齢の農林水産業従事者、④要介護4・5の認定者、⑤県内市町に居住する被爆者健康手帳等所持者及び第1種健康診断受診者証所持者

※ 対象年齢：40歳（子宮頸がんは20歳）～69歳

平成 26 年度 市町が実施するがん検診受診率
【広島県独自集計】

(単位：%，ポイント)

	胃がん			肺がん			大腸がん			子宮頸がん			乳がん		
	H26	H25	差	H26	H25	差	H26	H25	差	H26	H25	差	H26	H25	差
広島県	12.0	11.4	0.6	19.8	18.3	1.5	23.2	22.1	1.1	41.6	41.4	0.2	35.6	36.4	-0.8
広島市	11.7	10.2	1.5	21.1	18.0	3.1	21.5	19.6	1.9	45.2	42.2	3.0	40.6	39.6	1.0
呉市	8.1	8.0	0.1	11.4	11.7	-0.3	12.6	11.6	1.0	47.2	46.6	0.6	21.9	20.3	1.6
竹原市	8.8	9.3	-0.5	19.4	20.2	-0.8	26.3	28.0	-1.7	37.8	35.3	2.5	33.0	36.4	-3.4
三原市	17.5	15.4	2.1	21.0	17.8	3.2	23.4	20.0	3.4	65.7	65.8	-0.1	38.7	38.2	0.5
尾道市	11.3	11.0	0.3	19.7	18.1	1.6	27.0	25.1	1.9	31.8	34.3	-2.5	31.8	35.0	-3.2
福山市	7.2	7.6	-0.4	15.6	15.2	0.4	21.1	21.0	0.1	27.3	31.4	-4.1	23.9	27.4	-3.5
府中市	13.9	15.2	-1.3	19.1	19.4	-0.3	21.0	21.4	-0.4	41.3	38.0	3.3	26.4	29.0	-2.6
三次市	24.7	23.2	1.5	30.7	27.8	2.9	33.8	32.5	1.3	40.8	50.1	-9.3	48.4	55.3	-6.9
庄原市	29.3	29.4	-0.1	35.0	35.4	-0.4	34.1	36.0	-1.9	46.4	56.7	-10.3	47.6	43.4	4.2
大竹市	9.8	10.6	-0.8	14.8	15.4	-0.6	31.6	21.3	10.3	36.1	26.0	10.1	35.9	32.8	3.1
東広島市	15.0	14.5	0.5	21.2	19.5	1.7	27.9	27.9	0.0	46.3	43.8	2.5	39.7	41.2	-1.5
廿日市市	11.5	12.3	-0.8	18.3	18.9	-0.6	29.4	30.9	-1.5	30.2	37.0	-6.8	31.3	39.8	-8.5
安芸高田市	30.7	31.8	-1.1	42.8	47.7	-4.9	43.0	47.0	-4.0	40.0	46.4	-6.4	54.1	64.2	-10.1
江田島市	10.9	10.8	0.1	18.7	17.9	0.8	22.0	22.1	-0.1	28.5	25.1	3.4	28.2	31.0	-2.8
府中町	13.5	14.3	-0.8	15.2	17.0	-1.8	22.7	24.2	-1.5	43.1	44.0	-0.9	39.6	37.9	1.7
海田町	14.6	12.1	2.5	18.4	14.0	4.4	29.9	23.9	6.0	63.8	59.5	4.3	65.0	60.3	4.7
熊野町	16.4	17.1	-0.7	21.4	21.9	-0.5	32.9	32.9	0.0	36.0	42.3	-6.3	39.9	41.4	-1.5
坂町	13.0	11.8	1.2	14.0	13.9	0.1	26.3	22.5	3.8	37.7	39.4	-1.7	44.9	43.3	1.6
安芸太田町	35.9	32.9	3.0	48.4	49.8	-1.4	56.4	56.8	-0.4	49.5	49.1	0.4	59.5	62.9	-3.4
北広島町	20.6	21.4	-0.8	41.8	43.4	-1.6	41.5	41.9	-0.4	58.8	69.6	-10.8	63.2	67.2	-4.0
大崎上島町	16.5	18.8	-2.3	24.0	26.7	-2.7	29.1	31.0	-1.9	36.3	39.8	-3.5	48.6	55.2	-6.6
世羅町	14.1	16.0	-1.9	37.3	36.1	1.2	40.6	38.5	2.1	39.6	49.9	-10.3	53.2	57.0	-3.8
神石高原町	33.9	36.2	-2.3	52.6	55.8	-3.2	59.2	61.0	-1.8	68.3	69.3	-1.0	87.3	83.0	4.3

平成 26 年度の市町個別受診勧奨支援の取組結果について

平成 26 年度に実施した市町への個別受診勧奨支援の取組結果は次のとおりであり、受診率向上に一定の成果を上げている。

県支援メニュー	活用市町	決算額
市町の個別受診勧奨にかかる経費に対する助成	12 市町	3,920 千円
デーモン閣下デザインの個別受診勧奨資料（はがき）を県で作成し、未受診者へ送付	17 市町	12,910 千円
デーモン閣下デザインの受診勧奨資料を県で作成し市町へ無償提供	15 市町	2,563 千円

【対前年度比増減（40～69 歳（子宮頸がんのみ 20～69 歳））】

区 分		胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
2 種類以上活用した市町（17 市町）	受診率Upポイント	+0.5	+1.6	+1.2	+0.4	▲0.9
	受診者数	+2,381 人	+6,188 人	+4,935 人	+2,188 人	▲1,412 人
1 種類のみ活用した市町（6 市町）	受診率Upポイント	+0.7	+0.9	+0.8	▲1.9	+0.4
	受診者数	+312 人	+383 人	+376 人	▲474 人	+174 人

★★★ 主な取組事例 ★★★

【広島市での取組】

県支援を活用し、従前は検診区分ごとに個別送付していたがん検診の受診券を 1 枚にまとめて送付したところ、自身が受診可能ながん検診が一目でわかるようになり、希望していたがん検診以外の検診も受診する事例が生じたことから、全てのがん検診で受診者数が大幅に伸び、受診率も向上した。

→5 枚 1 セットの受診券を送付

区分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん	全体のべ数
H26 受診者数	17,437	31,516	32,216	72,821	41,194	195,184
H25 受診者数	14,913	26,343	28,651	67,162	39,500	176,569
増加数	2,524	5,173	3,565	5,659	1,694	18,615

40～69 歳(子宮頸のみ 20～69 歳)	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
受診率Upポイント	+1.5	+3.1	+1.9	+3.0	+1.0
H26 受診率	11.7%	21.1%	21.5%	45.2%	40.6%
H25 受診率	10.2%	18.0%	19.6%	42.2%	39.6%

【三原市での取組】

県支援を活用し、集団検診の未受診者に対して（臨時）職員による電話勧奨を実施した結果、高い確率で受診に結びついた。

→電話勧奨を実施

個別勧奨した者	勧奨により受診した者	受診割合
541 人	77 人	14.2%

40～69 歳(子宮頸のみ 20～69 歳)	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
受診率Upポイント	+2.1	+3.2	+3.4	▲0.1	+0.5
H26 受診率	17.5%	21.0%	23.4%	65.7%	38.7%
H25 受診率	15.4%	17.8%	20.0%	65.8%	38.2%

【呉市での取組】

協会けんぽと連携し、協会けんぽの被扶養者に対して、がん検診の個別受診勧奨を行うとともに、国保等の者には県支援を活用し、デーモン閣下がデザインされたはがきを活用した個別受診勧奨を行うことで、受診率が向上した。

→啓発資料・申込書・返信用封筒等を個別送付

区分	国保	被扶養者	人口割合
H26 個別勧奨数	29,596	9,898	40.7%
H25 個別勧奨数	19,937	—	20.6%
差	9,659	9,898	20.1pt

40～69 歳(子宮頸のみ 20～69 歳)	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
受診率Upポイント	+0.1	▲0.3	+1.0	+0.6	+1.6
H26 受診率	8.1%	11.4%	12.6%	47.2%	21.9%
H25 受診率	8.0%	11.7%	11.6%	46.6%	20.3%

平成27年度 県内がん検診の受診者数の傾向

【県内主要検診機関 第2期（H27.4～9）】

（単位：人）

5がん	区 分		主要検診機関計
胃がん検診	H27	A	91,657
	H26	B	90,793
	増減数	$C=A-B$	864
	増減率	$D=C/B$	1.0%
肺がん検診	H27	A	189,824
	H26	B	186,680
	増減数	$C=A-B$	3,144
	増減率	$D=C/B$	1.7%
大腸がん検診	H27	A	118,461
	H26	B	114,932
	増減数	$C=A-B$	3,529
	増減率	$D=C/B$	3.1%
子宮頸がん検診	H27	A	27,258
	H26	B	27,216
	増減数	$C=A-B$	42
	増減率	$D=C/B$	0.2%
乳がん検診	H27	A	20,859
	H26	B	19,985
	増減数	$C=A-B$	874
	増減率	$D=C/B$	4.4%

※H26 は、H27 と同期間（4月～9月）